

三木ロータリー週報

会長・宮永 淳 幹事・小藤 貴雅 S.A.A. 畑中 伸介 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30~13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL(0794)82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL(0794)82-8880
FAX(0794)82-0909
URL:www.miki-rc.jp E-mail:info@miki-rc.jp



ロータリーのマジック

2024年11月15日

NO. 18 (NO.3237)

今週のプログラム 11月15日 会員卓話 井本 太 会員 ゲスト講師：杉山 隆志様 (三木税務署 署長)

次週のプログラム 11月22日 会員卓話 久野 大介 会員 ゲスト講師：仁科 健介 様 (リンナイ株式会社 神戸営業所 所長)

本日のソング

♪それこそロータリー♪

【会長の時間】

【幹事報告】

親睦(委)

出席(委)



ホームページ会員専用
ID:mikirc
PW:miki1230

次回のお弁当 11/22 は松葉さんです。 S.A.A.

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	メイクアップ他	出席率
本日	49名中				
11月 8日	49名中	34名	34/45 75.55%	4名	38/45 84.44%
11月 1日	49名中	41名	41/46 95.86%	0名	41/46 95.86%

◇11月1日のメイクアップ 出席者

◇11月8日のメイクアップ 出席者 今井章仁君・岡島正造君・田中聖之君 (IM 実行委員会) 右手秀彦君 (理事会)

前回例会 2024年11月8日の記録



【会長の時間】

昨日は、三木市内奉仕6団体チャリティーゴルフ大会に参加いただいた皆様お疲れさまでした。残念ながら今回は2位でしたが、参加されたメンバーの皆様と色々な話が出来、有意義な時間を過ごすことが出来ました。また、社会福祉協議会へは参加者の会費より10万円の寄付を行っております。

アメリカの大統領選挙が行われ、トランプ氏が大差で当選しましたが、世界経済に大きな影響が出てくる事と思われま。良い方向に進めば良いのですが、世界各地で起きております戦争や紛争も、解消されることを切に願っております。

日本の石破総理大臣ですが、ゴルフ外交が出来るのが心配ですが、是非日本とアメリカの良い関係を築き上げて頂きたいと思っております。

大阪府がオーバーツーリズム対策の関係で宿泊税を上げるとの記事が出ておりますが、55億円 税収が増えるそうですが、増えた税収を大阪のPRや美化に使用する予定だそうです。経済が活性する意味では良いのかもしれませんが、住んでいる方からすれば迷惑になる場合もあるため、うまく調整していただきたいと思っております。近々知事選挙が行われますが、良い社会になること、益々日本が発展することを期待いたしまして、会長の挨拶とさせていただきます。

【幹事報告】 ロータリーの会員バッジのデザインが変わります。回覧します。

【委員会報告】 出席 本日の例会は会員49名中34名出席で出席率は75.55%です。

親睦 12月7日(土) 会員家族同伴忘年会 18時~メゾン・ド・リバーージュ 出欠回答回覧します。

【I.M.実行委員長挨拶】

IMのパンフレットを配布しています。IMのホストクラブとして皆様のご協力よろしくお願ひします。



ニコニコ箱 (*^-^*)

東播第3グループ金鹿ガバナー補佐 「お世話になります」とご厚志を頂戴しました。

小山 幸夫君 久々の出席です。良い事が有りました。小藤さんお世話になりました。

河原 秀行君 11月2日に第三子が誕生しました。三姉妹となりました。これからもよろしくお願ひします。

横尾加名子君 10月に身体の補強手術をしていただきました。こっそりやったつもりでしたがクラブから心のコもったお見舞いをいただきました。これからも元気に生きていきます!

田中 聖之君 インフルエンザ A型にかかって本日と日曜日の研修デーを欠席させていただきます。ご迷惑をおかけし申し訳ありません。橋田さん、よろしくお願ひします。

累計 384,100円



クラブフォーラム R財団委員会 坂本 雅直 委員長



■ロータリー財団とは…ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団 (The Rotary Foundation of Rotary International)」です。

国際ロータリーの使命は、「世界理解、親善、平和を推進する」です。一方、財団の使命は、「世界理解、親善、平和を達成できるようにする」です。つまり、ロータリー財団は国際ロータリーの使命を達成するための手段である、ということです。

また、ロータリー財団はチャリティーナビゲーターにおいて、16年連続で最高評価を取得しています。非常に健全で透明性の高い財団として認められています。

■ロータリー財団の誕生…ロータリー財団はアーチクラフによって1928年に設立されました。初代財団委員長はアーチクラフ。しかし、寄付の状況は芳しくなく、1930年時点

で残高は6,000ドルに満たなかったと言われていました。

大きな転機となったのが1947年。ロータリー創設者、ポールハリスの死去です。「追悼は献花ではなく財団への寄付」というハリスの遺志が伝えられ、集まった寄付は130万ドルに及びました。以降、ロータリー財団の活動は急速に活性化し成長していき、今や、年間で4億ドル、寄付額の累計で70億ドルに達しています。

■財団プログラム

・財団プログラム (ポリオプラス)

ロータリーのポリオ対策の歴史は古く、1979年、フィリピンでのポリオワクチン投与を主導したことが始まりです。以降、ポリオ撲滅が第一優先になり、1985年に全世界でポリオ撲滅を目指す「ポリオプラスプログラム」が開始されました。

ポリオウィルスはワクチンが開発される前は、しばしば世界各地で流行を繰り返していました。その後、1960年頃からワクチンが普及していきます。日本で最後にポリオ感染が確認されたのは1980年です。2020年、残りがアフガニスタンとパキスタンです。

人類の歴史で唯一、根絶できたウィルスが天然痘です。ポリオは天然痘と同じく根絶可能なウィルスです。残り0.1%の戦い。根絶に向けての最終局面に来ているのがまさに現在の状況です。

・財団プログラム (補助金)

ポリオプラスに次いで大きい支出が補助金プログラムです。メインとなるのがグローバル補助金と地区補助金の2つです。グローバル補助金については、大規模かつ持続可能、国際的な活動に使われます。地区補助金についてはロータリーの使命に関する小規模かつ短期的な活動に使われます。

・財団プログラム (平和フェロシッププログラム)

国際関係、平和、紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金です。毎年、世界中から選ばれる130人のフェローが、ロータリー平和センター提携大学で学びます。ロータリー平和センター提携大学は、日本だと国際基督教大学です。日本人の奨学生を増やす、というのが各地区の目標に挙げられることもあります。

■寄付について

財団の活動を支えるのが、会員からの寄付です。寄付の種類は大きく分けて3つです。年次基金、恒久基金、使途指定寄付です。今年度の寄付目標は5億ドルだそうです。ロータリアンの寄付の裾野を広げて実現する、というのが財団の目指すところです。

■最後に…クラブフォーラムの目的の一つに皆様にロータリー財団のことを知ってもらうことが挙げられます。今回のお話が皆様の、Doing good in the worldにつながり、地域ロータリアンとしてのDoing good in Miki RCにつながればと思います。

